

Open Seminar

新たな段階に向かう気候関連開示

SSBJ、気象災害の激化を踏まえて

SSBJ草案の公開、気象災害の激化等、気候リスクに係る状況は大きく変化しており、既にTCFD開示において気候関連リスクを評価済みの企業においても、再評価の局面が迫っています。本セミナーでは、気候関連リスクや開示に関わる第一線の方々を講師に迎えて、最新動向を紹介いただきます。



東京大学
高村ゆかり教授



芝浦工業大学
平林由希子教授



MS&ADホールディングス
(SSBJ委員) 関口洋平氏

参加費
無料

(通信料は視聴者負担)

7/ 2024年 THU.
25 14:00-16:30

開催方法 WEBリアルタイム配信（後日オンデマンド配信）

主催/共催 MS&ADインターリスク総研株式会社／三井住友海上火災保険株式会社

対象 プライム、スタンダード上場企業／サステナビリティ部門、経営企画、広報IRご担当者

プログラム

企業リスクとしての気候変動
- いかに対応するか 東京大学 未来ビジョン研究センター 高村ゆかり教授

SSBJ公開草案に関する議論 MS&ADインシュアランスグループホールディングス株式会社
サステナビリティ基準委員会(SSBJ) 委員 関口洋平氏

気候変動影響による気象災害の激甚化 芝浦工業大学 平林由希子教授

気候リスクの定量的評価 MS&ADインターリスク総研株式会社
データアナリティクス部

- ・プログラムは予告なく変更の可能性があります。
- ・個人の方、当社と同業の方の参加はお断りさせていただく場合がございます。

お申込み

<https://ms-seminar.smktg.jp/public/seminar/view/26362>

- お申込み後、メールにて視聴URLを記載した「お申込み受付完了のお知らせ」をお送りします。

セミナー事務局

【 締切 2024年7月23日（火） 】

MS&ADインターリスク総研株式会社

担当：平野、植原、伊藤 Email：irric_larc@ms-ad-hd.com

